

アサーティブな表現

2

どのようにつたえたらいいのかな

1 ねらい

人との関わりで問題が生じたときに、攻撃的になったり、がまんしたりするのではなく、相手の気持ちを思いやっとうえて、自分の意見や気持ちが伝わるように誠実に話すことの大切さに気づく。

2 準備するもの

- ワークシート
- ワーク1のイラスト（その1～その3）を拡大したもの（黒板掲示用）

3 解説

友だちとの関わりで問題が起きたときに自分の気持ちをうまく表現できず困ったことは、多くの児童が経験していることでしょう。アサーティブな表現とは、自分の意見や気持ちを正直に、率直に表現すると同時に、相手の気持ちを理解しようとする態度であり、相互の関係性を大切にしたい自他尊重のコミュニケーションです。

ワーク1では、うさぎの反応を手がかりにアサーティブな表現について理解します。ロールプレイを行うことでより実感を伴う理解へと結びつくでしょう。そして、ワーク2では、自他を大切にしたいコミュニケーションのとり方を考えます。互いが言葉をかけ合ったり、励まし合ったりする学級の風土づくりのための実践行動へと発展させることもできるでしょう。

4 進め方（展開例）45分

時 間	学習の流れ（活動・内容）	留意事項
導入 3分	<p>◆学習の確認（3分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の流れの説明を聞く。 	
展開 37分	<p>◆アクティビティ（37分）</p> <p>「だれのはなしかたが、じょうずかな？」</p> <p>ワーク1</p> <p>①「その1」「その2」の場面の状況を聞き、ねこさんはどのようにうさぎさんに話したかを考えワークシートに書く。</p> <p>②①について、全体に発表し共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「その1」と「その2」のイラストを黒板に掲示する。 【その1】 ねこさんがやめてほしい気持ちを怒りながら話す場面 【その2】 ねこさんがやめてほしい気持ちをはっきり言い出せずもじもじしている場面 ・児童から出された意見をもとにして、ロールプレイを行う。言われた相手がどのような気持ちになるか実感できるよう、1回目は授業者がうさぎさんの役を感情豊かに演じるなどする。

	<p>③②を見て、どのように感じたか、全体で意見交換をする。</p> <p>④「その1」「その2」とも、うまくいかないのはなぜだと思うか考え、ペアで意見交換した後、全体で共有する。</p> <p>⑤「その3」の場面の状況を聞き、ねこさんはどのようにうさぎさんに話したかを考え、ワークシートに書く。</p> <p>⑥⑤について、全体に発表し共有する。</p> <p>ワーク2</p> <p>①サイさんはどのようにカバさんに話したかを考え、ワークシートに書く。</p> <p>②①について、ペアで発表する。</p> <p>③②について、全体に発表し共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「相手の気持ちを考えていないから」や「自分の言いたいことを伝えていないから」などの意見を取り上げ、どうすればうまく伝えられるかの視点でまとめ、⑤につなげる。 ・「その3」のイラストを黒板に掲示する。 【その3】 ねこさんが相手の気持ちを考えながら、自分の伝えたいことを話す場面 ・使っている言葉だけでなく、表情、声の大きさ、話し方なども意識できるようにし、キーワードを板書する。 ・アサーティブな表現のよさを共有できるように、多くの児童が発表できるようにしたり、役をやってみて感じたことを聞いたりする。 【その4】 音読する声が聞き取れないことを、相手の気持ちを考えながら伝える場面 ・全員がそれぞれの役割を体験できるようにし、カバさん役の児童は、言われた感想を伝える。 ・話す内容を修正したり、学級の実態に応じて移動してペアを変えたりして、何度かロールプレイできるようにする。 ・他の児童には発表を見た感想を聞く。
<p>まとめ 5分</p>	<p>◆まとめ（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめの話を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を通して児童から出された考えなどをもとに、ねらいをおさえまとめる。
<p>・怒りをぶつけたり、強い口調で話したり、がまんして黙っていたりするよりも、相手の気持ちを考えながら、自分の思いもきちんと伝わるように誠実に話そうとすることが、自他をともに認め大切につながる。</p>		

<参考資料など>

「人権教育指導資料Ⅵ 人権学習ワークシート集（下）」岡山県教育庁人権教育課（平成21年2月）

だれのはなしかたがじょうずかな？

()ねん ()くみ なまえ ()

ワーク1

うさぎさんはまい日、ねこさんのけしゴムをかりてつかっています。

「まい日^{にち}じぶんのけしゴムをつかうことは、やめてほしいな」とおもったねこさんは、ある日^ひ、うさぎさんにそのきもちを、つたえることにしました。

それぞれのねこさんは、どのようにはなしたとおもいますか。

その1

こわいなあ。
なんで、うるさく
いうのだろう？



うさぎさん



ねこさん

.....

その2

なに？
よくわからないなあ。
いいや、かりちゃえ！



.....

その3

わかったよ、ごめんね。
あしたは、かならず
もってくるね。



.....

ワーク2

こくごのじゅぎょうで、音どくげき^{おん}をすることになりました。

カバさんのつぎが、サイさんのばんです。でも、れんしゅうをはじめると、カバさんのこえ^{ちい}が小さくて、サイさんにはきこえません。カバさんは、とてもきんちょう^{おお}しているので、大きなこえがでないようです。

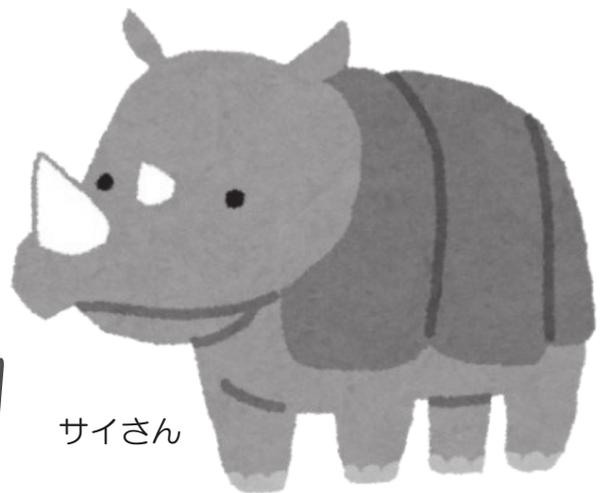
サイさんはいつよみはじめればよいのかわからず、こまってしまいました。

サイさんは、カバさんにどのようにこえをかけるとよいとおもいますか。

その4



カバさん



サイさん

.. ..

.. ..